議題１

南丹市市民参加と協働の実施計画の評価について

前回の委員会での意見

〇協働が進んでいるのかどうか、評価するのが難しい。

→・何か指標があればよいのでは。

・「協働＝市役所の職員が楽になったかどうか」だと思う。
実績の記入と併せて、各事業の担当者が楽になったかどうか、質問しては。
（業務の負荷、業務ウェイトが軽くなったかどうかなど）

・市役所の職員と市民が対等な位置関係になれたかどうかも、１つの基準だと思う。

・協働推進しやすい課とそうでない課を分けてみては。

〇協働に関する教育が必要では。

→・対職員：市民協働の重要性、推進することでどのような効果があるのかについて理解を深める

・対市民：自分で自分のまちを作る意識を持ってもらう

今回の委員会で話し合いたいこと

〇評価の目的／評価後のフィードバックについての整理

・なんのための評価か

・評価したあと、どのようにフィードバックしていくのか

→２点について、改めて意見を出し合い、整理したいと思います。

〇評価の方法

→どのように評価していくか、評価の方法について、意見交換したいと思います。